

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	普通	アドバンス	物理基礎	3	東
担当者(担当クラス)		東(3年5組)			
この科目を履修するための条件や準備					
教科書・ノートを必ず用意すること。 日常生活の中で物理的な現象について考え、興味・関心をもつこと。					
この科目のねらい 目標					
身の回りの現象に興味をもち、理科の見方・考え方を働かせ、科学的に必要な資質・能力を育成する。					
具体的な指導方法					
ノートに板書の内容を記入させ、教科書にある問題を随時解かせる。 ノートチェックは定期考査前に行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教 物基314 高校 物理基礎 新訂版			実教出版 アクセスノート 物理基礎 改訂版		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
1章 物体の運動 1節 運動の表し方 速さ、等速直線運動、速度と変位					
II. 1学期期末考査まで					
速度の合成と相対速度、加速度、 等加速度直線運動、自由落下、鉛直投げ下ろし運動、鉛直投げ上げ運動					
III. 2学期中間考査まで					
1章 物体の運動 2節 力 いろいろな力、力の合成・分解、力のつりあい、作用反作用、摩擦力					
IV. 2学期期末考査まで					
1章 物体の運動 3節 運動の法則 2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 慣性の法則、運動の法則、運動方程式、仕事、仕事の原理					
V. 卒業考査まで					
2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 3章 波 1節 波の性質 運動エネルギー、位置エネルギー、力学的エネルギー保存の法則、波の性質					